

# 第37回ブラッシュアップ研修会のご案内

## ブラッシュアップ研修会

**第37回「ブラッシュアップ研修会」を2021年11月27日土曜日午後Zoomにて開催致します。**

申込方法: Zoomによるオンライン開催のため参加される方には、  
後ほど登録されたメールアドレスにZoom会議招待メールが届きます。  
お手数ですが、  
**申し込みフォーム**より必要事項(氏名、ふりがな、卒業年度、卒業学科、メールアドレス)記載して登録をお願いします。

	日時	場所	テーマ
第37回	2021年11月27日 (土) 研修会14:30~17:00	Zoom	<p>1. 卒業生講演: 一般財団法人石炭フロンティア機構 (JCOAL) 窪田 富雄 氏 (S49機械卒)</p> <p>演題: 地球温暖化対策における落とし穴 -2元論から多様性への転換-</p> <p>2. 先生講演: 横浜国立大学 工学研究院 機械工学EP 井上 史大 准教授</p> <p>演題: 半導体イノベーションの動向と機械工学の果たす役割</p>

第38回「ブラッシュアップ研修会」を2022年1月に開催予定です。

## 講演概要

卒業生	先生
地球温暖化対策における落とし穴 -2元論から多様性への転換-	半導体イノベーションの動向と機械工学の果たす役割
真鍋淑郎氏のノーベル物理学賞受賞は日本の科学部門が1960年代から気候変動問題に取り組んでいたことを示しているが、残念ながら現在の日本は欧米等から気候変動対応策をあおられる状況である。今回の研修会の機会をいただき10月末に岸田新政権閣議が承認する「第6次エネルギー基本計画」、また、11月1～12日に英国グラスゴーで開催される「26回国連気候変動枠組み条約締約国会議(COP26)」の内容をもとに、いま日本がどのように対応すべきかを討議する場を提供させていただければ幸いである。	現在の爆発的な半導体需要、それによる世界的な半導体不足はあらゆる業界に波紋を広げている。黒子から主役に躍り出た半導体の最新動向について紹介する。また、半導体でのイノベーションの形やポストコロナへ向けた半導体技術の開発動向について展望を述べる。
一般財団法人石炭フロンティア機構(JCOAL) カーボンニュートラル推進部 水素・アンモニア室 担当部長 窪田 富雄 (S49機械卒)	機械工学EP 井上 史大 准教授